



Citadel

furuike presents

Lord El-Melloi II Case Files fanbook

ADULT ONLY

スミヤ



Citadel

Citadel





おや
無視かな？

どうしても
よいだらう

興味の
ない
話だ

まあ

その行為に
愉悦や余興など
入れる必要など
ないのだが

いざ実戦で
想定外のことが
起こるとも
限らんぞ

だから――

そもそも私に
その価値はないだらう



魔術回路に関してはな

だがそれ以前に
城砦を落とすには
戦略戦術そして

自身の精神的
体力的余裕と
その担保が
必要なものだ
と思うがな

何を言っている

わかっているだらう
一度も攻め落とす
ことのない将と

一度も攻め落と
されたことのない城砦
の隠喩を

しかしこの
男性は攻め落とす将

女性は攻め
落とされる城砦に
固定されているのは

あまり私好み
ではないな





すまない

一度も攻め落とされたことのない
我が兄よ

おめでとう



まあ種は残しておけという話だ

聖杯戦争へ赴くのだろうか？

こちらとしても確保しておきたいものがあるのさ

だから私にその価値を決めるのはこっちさ



そもそもなぜその前提で

話が進んでいるんだ



そもそも我が兄に無理矢理にでも引き込もうとする者に抵抗できる力があるのかね

ないだろう

なんだずいぶんあっさり答えるんだな

事実だ

ならばなおさら
軽く攻め落とされて
みたほうが良いかも
しれんぞ

心の余裕の担保は
保持しておくに
こしたことはないからな

そもそも魔術師たるもの
どのような喪失に
なるかわからんぞ

いほ、
悪趣味な

事実さ

おや
そうだったな
もう依頼の
返答は済んで
いたの
だったな

おっと

あつ

すみません
盗み聴きする気は…

だそうだ

ではな
我が兄よ

依頼の件
よろしく頼むぞ

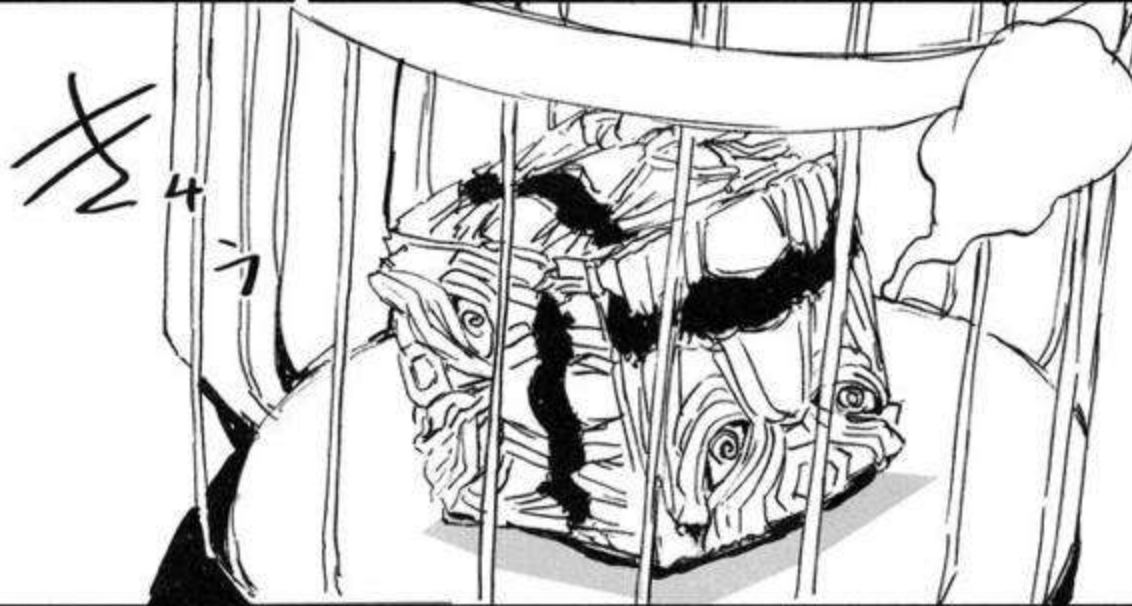


イッヒヒヒッ

ズいぶんな
言われようだったな

なんだ?
これからお楽しみか

おあああああ



あの…その…
師匠は

これから
行かれるので?

あの…

?

そうだが

その精神的体力的
余裕というものは

拙も必要な
ものでしょうか



そうだな

あったほうが
良いものだな

せ…

拙も
攻め落とされた
方が

良いのでしょうか



おかしい

それは
そうだが

どのような喪失に
なるかわかった
ものではないと

…ですが
先程…

はっ
まて
依頼というのは
そういう話ではない



なら拙と

拙とつくりませんか
つくるのを手伝って
頂けませんか

その余裕を

こんなことを
言うような

彼女だったか？

う…



師…匠

師匠の力に
なれるのでしたら

うっ

あっ

まっ

待てっ



グ…
グレイ？



うっ
ああっ

うわっ!!

アッ
ッ

んんん
んんん



んんん
んんん

す…
すみませ…



んんん
んんん

んんん
んんん



はあっ
はあっ



大丈夫
…です
ちやんと
顔見えない
ように…
しま…す







師…匠

ジーンジン
します…

この…顔—

私を見下ろして
いるこの—

おんも…
熱い…です

顔…







あの…
その…



あの
拙から…

おいつ



あつ

何があつた？
何も
吐かない
なら相応の
処置が望みの
ようだな



はあ！？



●奥付●
「Citadel」
furuike
2019.12.31

スミヤ
栄光印刷様
sumiya103@gmail.com
<http://furuike.blog97.fc2.com/>

●あとがき●
ロードが攻める漫画は思い浮かばなかったよ

Citadel

furuike presents

Lord El-Melloi II Case Files fanbook